



★ほしぞら新聞★



★星空をみよう★流れ星をみよう

夜空を見ていると、星空の中を光のすじがいしゆんの方に流れることがあります。それは「流れ星」…その正体はとも小さな小さな彗星や塵の残したカゲです。地球の大気にもすこし速さでとびこんで光り、そしてすくにもえつきてしまうので、お願いごとを3回も言えるほど長くながやかに、きてしまいます。でも、流れ星がたくさん見られたら言うチャンスはありそうですね。流れ星の多く見える日を、しょうかいしますので、あたたかいかっこうをして、大人の人といっしょに空を見あげてみましょう。

オススメの流星群 ふたご座りゅうせいぐん

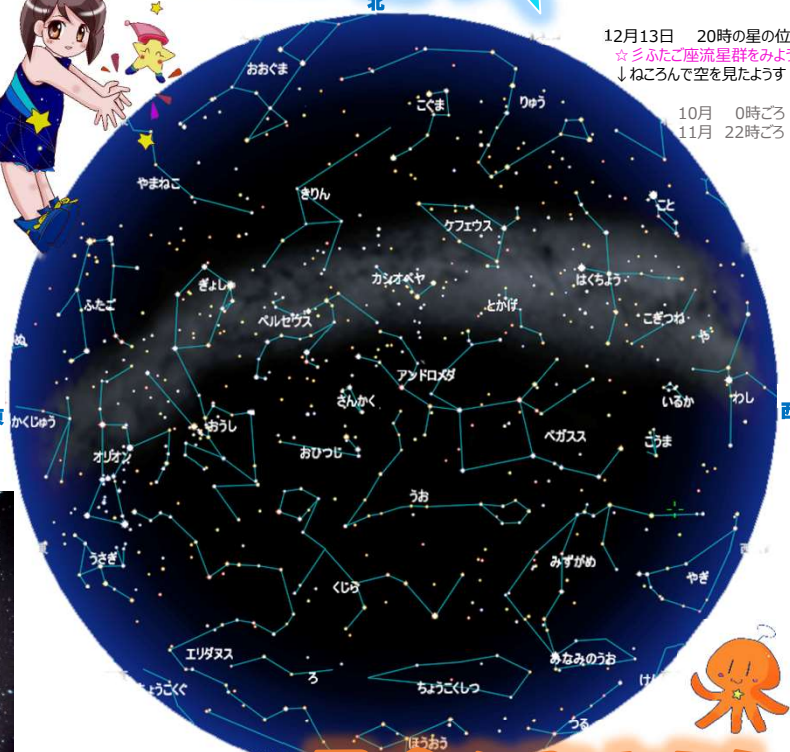
12月13日から14日にかけて(今年は14日夜中の3時がいちばん多く流れるとされています)空をひろく見わたしていると1時間に50個以上数えられるかも!?

- ★ふたご座のところから飛び出すようにみえるけれど、流れ星は空のあちこちに飛んでいくので、どこの方をみてもよいです
- ★空が広く見える場所で、外灯や雲のない、ほうがよいです
- ★ねころんだほうが、首が痛くなりにくいのでおすすめです場所をえらびましょう
- ★数や、はやさ、あかるさを記録しておきましょう

★海星館でもかんさつ会をします。11月からいるな流星群のふたご座りゅうせいぐんのかんさつ会が予定されているので、ぜひさんかをしてみましょう。



ふたご座りゅうせいぐん



12月13日 20時の星の位置
☆ふたご座流星群をみよう
↓ねころんで空を見よう

10月 0時ごろ
11月 22時ごろ

冬の天三角をみつけてみよう

オリオン座の一等星「ベテルギウス」おおいぬ座の一等星「シリウス」こいぬ座の一等星「プロキオン」をつないでできる正三角形を冬の天三角といいます。冬の星座をさがす手がかりになります。クリスマスのころ夜8時ごろに東の空でみえてきますよ。

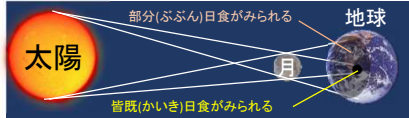
日食をみよう!

2016年3月9日(水)

朝9時58分ごろからはじめ
10時50分ごろもともかけます。
11時42分ごろすべておわりです。

- ふだんから太陽はちよくせつ見ないようにしましょう
- まぶしくなくても目をいためます。

日食グラスをつかう場合でも長い時間見てもいいです。数分をいじって、何度も目を休ませましょう。



- ♪日食グラスでみる。
- ♪水たまりにうつしてみる。
- ♪こもれ日などを紙にみる。
- ♪小さな穴をあけた紙に太陽の光を通してみよう。
- ♪太陽用の望遠鏡でみる。(かんさつ会に参加しましょう)

太陽は、月よりもとても大きい天体ですが、地球からのきよりが月よりもはるかに遠いので、見かけの大きさが月と太陽は同じくらいになります。月が太陽の前をよこぎると、太陽が月にかくされて「日食」といふようになります。すばやくかかると「皆既日食」と、一部分だけがかかると「部分日食」があります。みかけの月の大きさが小さくて太陽をすばやくかかない時があります。太陽がはみだして、リングのようにかがやく日食は「金環日食」とよばれています。2016年3月9日の日食は、インドネシアでは「皆既日食」日本など一部の地域では「部分日食」になります。北海道など北の方は、かかされる部分が小さいですが九州など南の方では、北よりも少し大きくかかれます。それでめづらかなかけなので、とても小さな日食、といえそうですね。

宇宙めだか

♪小学校で宇宙めだかの飼育をしてみませんか?
お譲りできる生体の数に限りがありますので
まずはお問い合わせください。(来年度の夏以降にお願いします)



2015年初夏にうまれた、宇宙めだかの赤ちゃんは希望のあった大分市内の小学校に配布されました。その赤ちゃんめだかが、すくすくと大きくなって、たまごを生んで、9月10日にめだかの赤ちゃんが生まれました!と、ござき小学校から、うれしいほうこくがありました。おめでとうございませう! 命のバトンが、こうしてひきつがれていくのはうれしいですね。

大分で見られる 次の日食は

- 2019年1月6日(部分)
- 2019年12月26日(部分)
- 2020年6月21日(大規模部分)...

- 2030年6月1日 北海道で金環日食
- 2035年9月2日 長野県で皆既日食

♪日食グラスの販売を海星館でもおこなっています。(通常1枚420円) ♪クラス単位で日食グラスをお申込みいただければ割引の対象となります。(割引後価格1枚300円)

お月様をみよう

上げん月を見よう。お月様をのぼってきて夕方、空高くかやくよ。かんさつに良い日
11月19日・12月19日
1月17日・2月15日
3月16日

満月を見よう。満月は太陽がしずむと、すぐに出て一ばん中明るく光っているよ。
11月26日・12月25日
1月24日・2月23日
3月23日

お昼までに下げん月を見よう。下げん月は、明け方に空高くなり昼前にしずむんだ。
11月3日・12月3日
1月2日・2月1日
3月2日

はやぶさ2はじゅんちやうに航行(こうこう)してるよ!!



地球の近くにまだ、はやぶさ2はいるんだ。12月3日に目的の小惑星への道にのるため、地球の力をかりる「スイングバイ」をおこなうよ。みんなでおうえんしよう! 小惑星は「ryuguりゅうぐう」という名前がつけられました!玉手箱をもってかえってくるのが楽しみだね。そしてこの12月にはもう一つ、金星たんざ機の「あかつき」が金星の周回軌道(しゅうかいきどう)にのる予定だ。この「あかつき」ははやぶさ2のお兄さん...「はやぶさ」が帰還(きかん)した年に打ち上げられたんだ。一度は失敗(しぱい)してしまったけれど、次こそは成功(せいこう)させたいからあきらめないよ。こちらも応援してね!!

海星館イベント情報

- 11月 見られる流星 天王星 海王星
- 11/3 海上保安官の安全講話13時～14時
- 11/6 おうし座流星群をみよう
- 11/14 漁師さんの海と漁の講話13時～14時
- 11/16 しし座流星群をみよう
- 11/20 冬の天体と月をみよう
- 12/12 漁師さんの海と漁の講話13時～14時
- 12/13 ふたご座流星群をみよう
- 12/14 ふたご座流星群をみよう
- 12/19 上弦の月を楽しもう
- 12/20 館長のよもやま話18時30分～19時30分
- 12/23 こぐま座流星群をみよう
- 12/25 満月をみよう

- 1月 天王星 海王星
- 1/1 初日の出観覧会5時～9時
- 1/4 しぶんぎ座流星群をみよう
- 1/9 漁師さんの海と漁の講話13時～14時
- 1/17 上弦の月を撮影しよう
- 1/24 満月をみよう
- 2月 天王星 木星
- 2/13 漁師さんの海と漁の講話13時～14時
- 2/21 砂浜の不思議・自然観察会11時～12時

- 3月 天王星 木星
- 3/4 冬の星と木星をみよう
- 3/5 部分日食講座18時30分～19時30分
- 3/9 部分日食観覧会10時～12時
- 3/12 漁師さんの海と漁の講話13時～14時

★特別イベント★

11/7-8 特別企画★エネルギーと放射線 専門の講師によるお話しや実験、体験コーナーがあります。予約が必要です。お問い合わせください。
☆多太陽の観察は10時から16時まで。黒点やプロミネンスを見よう!
☆新月や惑星、星雲や星団などの天体は18時半から観察します。金土日祝日の夜は海星館へ!

大分市生涯学習施設 関崎海星館

質問や感想、イラストなど、お待ちしております。 学校へ出張教室も行っています。 879-2201 大分市大字佐賀間4057-419 TEL 097-574-0100



海星館20周年記念企画展 豊の海を知る 7月21日～3月31日

